



椎の木

令和8年度10月号

朝霞市立朝霞第八小学校

児童数 1,081名

〒351-0012 朝霞市栄町5-1-4 1

TEL:048-465-8381

校長 岩崎 英雄

【目指す学校像】豊かな心で児童に未来を生き抜く力を育てる学校

『〇〇の2学期』に！

例年であれば、この時季は「暑さ寒さも彼岸まで」と書くところですが、今年の9月は、豪雨・長雨・台風と異常気象が続きました。長袖が必要な日も何日かありましたが、9月の日照時間(※さいたま市)を調べたところ、これまでの平均時間の3割ほどであることがわかりました。すでに「秋」を感じる日々となっていますが、天候だけではなく、インフルエンザにも気を付けながらの10月になりそうです。今年の運動会は10月7日(水・太玉送り)・10日(土)の開催となります。練習も本格的になってきましたので、楽しみにしていただければと思います。



猫耳のはちまきで美しく歌った5年生

さて、話は変わりますが、現在「第20回アジア競技大会(愛知・名古屋2026)」が開催されており、連日トップアスリートたちの熱い戦いが日本中を沸かせています。32年ぶりに日本で開催されているこの大会は、子どもたちにとっても世界のハイレベルなスポーツを間近に感じられる絶好の機会です。テレビなどでひたむきに競技に挑む選手たちの姿を見て、胸を熱くしているお子さんも多いのではないのでしょうか。大舞台で活躍する選手たちも、最初から強かったわけではありません。日々の地道な練習の積み重ねや、失敗を乗り越えた経験があるからこそ、今の輝きがあります。子どもたちには、メダルの結果だけではなく、そこに至るまでの選手たちの努力や、フェアプレーの精神、そして国境を越えてお互いを称え合う姿からも、多くのことを感じ取ってほしいと願っています。この「スポーツの秋」に刺激を受け、学校でも子どもたちが心地よい汗をかきながら体力作りに励めるよう、体育の学習を中心に充実させてまいります。自分なりの目標を立て、少しずつ「できた!」を増やしていく楽しさを味わわせていきたいと考えています。

また、10月はスポーツだけでなく、何事にもじっくりと腰を据えて取り組むのに最適な季節です。例えば「読書の秋」です。読書は言葉の力を豊かにするだけでなく、想像力を広げたり、他者を思いやる心を育ててくれます。ご家庭でも、テレビやスマートフォンの画面を少し消して、親子で読書を楽しむ時間をコーディネートしてみてもいかがでしょうか。実は、2学期の始業式で子どもたちに、『2学期は気候もよく、「秋」が中心なので「スポーツの秋」「読書の秋」「芸術の秋」と言われます。自分なりの目標や好きなこと、苦手なことに挑戦する意味でも「スポーツの2学期」「学習の2学期」のようにねらいを持って過ごしてほしいと思います。』と話をしました。

「環境集会」で校庭や農園をきれいにしました！



学校運営協議会の鈴木さん、学校応援団「八枚のはね」の皆さんとじゃがいもを植えた2年生！



子どもたち一人ひとりにとって充実した「実りの秋」となるよう、全教職員が一丸となって日々の指導にあたっております。今月も引き続き、温かいご支援をどうぞよろしくお願い申し上げます。